

準備を整えて6月を迎えました

6月を迎える学校では、正門の掲示板、職員玄関の掲示板、学年掲示板等、教職員の工夫によって、掲示が整えられています。さらに児童会活動での子どもたちの掲示による6月を迎える準備もすすんでいました。さらに、長与南小学校では幸せなことに、地域ボランティアの方による生け花でも、時の移り変わりを楽しむことができます。その前で、よく子どもたちは立ち止まって見えています。先日はおやじの会による環境整備も行っていました。子どもたちは環境の変化を敏感に感じています。変化に気付く心は周囲への関心の表れでもあり、感謝の気持ちを育む第一歩だと思います。その変化を起こしているのが子どもたち、教職員、PTA、地域の方です。幸せな学校です。6月も充実させていきます。お力添えをよろしくお願いします。



気を引き締めて～ハインリッヒの法則に学ぶ～

ハインリッヒの法則とは、「1 件の重大事故の裏には 29 件の軽微な事故と 300 件の怪我に至らない事故がある」というものです。ハインリッヒの法則は労働災害における怪我の程度を分類し、その比率を表しています。

最近、声掛け事案、飛び出し、登下校中の転倒等、ひやりとする報告が続いています。大きな重大事故につながらないように、改めて学校、家庭、地域で連携して、子どもたちに自分と周りの人を大切にする指導を行う必要があると考えています。共通理解、共通実践で指導の徹底をお願いいたします。

- ☐ あいさつを元気にする。
- ☐ 自分が嫌なことを人にしない。
- ☐ 時間を守る。
- ☐ 約束を守る。

駐車場について(お願い) ～再度共通理解・共通実践を～

長与南小学校では、**砂利駐車場を含む敷地内への車の乗り入れは、子どもたちの安全を確保するためにお断り**しています。

しかし、**学校行事があるとき**には、学校周辺の道路での駐車が目立ち、住民の方から関係機関への通報や、砂利駐車場への無断駐車が**常態化**しています。

雨が降ったときのお迎えは、正門と児童玄関の間で児童と車が交錯し、大変危険を感じています。

子どもたちの安全を守るため、そして**大人の姿を見せて子どもたちの心を育てる**ために、さまざまな御事情があるとは承知しながら、学校敷地内への車の乗り入れはできないことを**共通理解していただき、共通実践を**お願いいたします。このことは、子どもを送迎する可能性のあるすべての御家族様に御連絡をお願いいたします。

ただし

- ・体調不良、怪我等による登下校の送迎についてはどうぞ御相談ください。学校からお願いすることもあります。
- ・どうしても忘れ物を届けなければならないときには、正門の駐車場ではなく、砂利駐車場を御利用ください。

※不定期で TEAM MINAMI を発行しております。長与南小学校のホームページにのみ添付している号もございます。よろしければ御覧ください。